

## ●旧真駒内緑小学校跡施設「まこまる」のオープンについて

この春、旧真駒内緑小学校を活用した「旧真駒内緑小学校跡施設」(愛称：まこまる)がオープンします。

この施設は、平成 10 年に人口が減少に転化し、少子高齢化が最も進行している南区において、真駒内駅前地区を南区全体の拠点として再生・活性化させていく「真駒内駅前地区まちづくり指針」(平成 25 年 5 月策定)に基づき、平成 24 年 3 月に閉校となった真駒内緑小学校の旧校舎・グラウンドを整備したものです。

同施設には、子育て環境の充実・強化と地域コミュニティの維持・向上を図ることを目的として、「南区保育・子育て支援センター：ちあふる・みなみ」や、「子どもの体験活動の場：こみどり」、「札幌市立大学 COC キャンパス：まちの学校」、地域と連携した事業等を行う民間事業者への貸スペース等を設けます。

札幌市は、地域の方々が集える場として施設を活用していくとともに、施設に集まる地域住民同士や、住民や各施設の子どもたちとの交流を図るなど、多様な連携・交流を生む場を創出していきます。

### 1 施設名称・所在地

- (1) 名称：旧真駒内緑小学校跡施設
- (2) 愛称：まこまる

※ 平成 26 年 7 月に公募を行い、南区在住の對馬 三枝子さんの作品に決定。真駒内地域のみんなが丸く輪になり仲良く交流できる場所になるようにとの願いが込められたもの。

- (3) 所在地：南区真駒内幸町 2 丁目

### 2 目的

平成 10 年に人口が減少に転化し、少子高齢化が最も進行している南区において、真駒内駅前地区を南区全体の拠点として再生・活性化させていく「真駒内駅前地区まちづくり指針」に基づき、旧真駒内緑小学校の旧校舎・グラウンドを整備し、子育て環境の充実・強化と地域コミュニティの維持・向上を目指す。

### 3 施設概要

- (1) 子どもの体験活動の場「Co ミドリ (こみどり)」※

地域住民等の協力を得ながら、昔遊びやお絵かき、お菓子作り、屋外でのプレーパークなど、子どもたちがのびのびとやりたいことに取り組める場を提供する。

- ① 開設予定日：平成 27 年 4 月 10 日 (金)

- ② 開館時間：金曜日 11:00～17:00

土・日曜日、祝日 9:00～17:00

市立小学校の夏・冬・春休み期間中の水～日曜日、祝日 9:00～17:00  
(12 月 29 日～1 月 3 日除く)

(開館時間については、開設当初のもの。徐々に、開館日の拡大をしていく予定)

- ③ 運営者：特定非営利活動法人さっぽろ AM スポーツクラブ

- ④ 協力団体：株式会社ナック・プランニング、特定非営利活動法人エコ・モビリティ・サッポロ

※ 施設全体の愛称と同時に公募を行い、北区在住の山田 麻衣さんの作品に決定。地域に愛着のある真駒内緑小学校の名称「みどり」を使い、子どもを対象とした施設であるということが分かりやすいことを意図した。また、「子」と「cooperation」をかけて、子どもの施設という意味と、協力してやっていくという意図を含ませている。

(2) 南区保育・子育て支援センター「ちあふる・みなみ」

3歳未満児を対象とした小規模保育事業所および常設の子育てサロンなどを設置し、区における子育て支援の充実を図る。

① 開設日：平成27年4月1日（水）

② 開館時間：月～土曜日 7:00～19:00

（祝日、12月29日～1月3日除く）

③ 運営者：保育＝社会福祉法人札幌全育会（指定管理者）

子育て支援＝子ども未来局子育て支援部子育て支援課

(3) 札幌市立大学COC（Center of Community）キャンパス「まちの学校」

文部科学省の、地域志向の教育・研究・社会貢献を展開する大学を支援する「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」に採択された、札幌市立大学の「ウェルネス×協奏型地域社会の担い手育成『学び舎』事業」の一環として行うもの。ウェルネス（生涯にわたり、「健康で」「楽しく」「生き甲斐が持てる」状態）支援や地域活性化に貢献する人材育成を進める。地域住民を対象とした講座や地域住民が主体となる生涯学習事業、学生が地域に接しながら地域課題に取り組む授業などを行う。

① 開設日：平成27年5月9日（土）

② 開館時間：火～金曜日 13:00～20:00

土曜日 10:00～17:00

（祝日、12月29日～1月3日除く）

③ 運営者：札幌市立大学（<http://coc.scu.ac.jp>）

(4) 不登校対策関連施設

市内の小中学校の不登校児童生徒の学校復帰を目的とした教育施設である相談指導教室を、澄川小学校から移転開設する。仲間とともに学習や行事等の活動に参加してもらうことによって、不登校状況の改善を図る。

① 開設予定：平成28年5月上旬

② 開館時間（予定）：月～金曜日 9:00～15:00

③ 運営者：教育委員会学校教育推進課（教育相談担当）

(5) 民間事業者への貸付

地域への貢献や地域と連携して行う事業の実施等を条件に、民間事業者への貸し付けを予定している。平成25年10月から、公募プロポーザルにより貸し付け事業者の選定を行っているが、事業者の選定には至っていないため、引き続き検討を行っている。

※【参考】 1回目（平成25年10月～） 提案数2件（失格1件、取下1件）

2回目（平成26年1月～） 提案なし

3回目（平成26年8月～） 提案数1件（最優秀提案者なし）

(6) 多世代交流・地域連携の場（コミュニティカフェ）

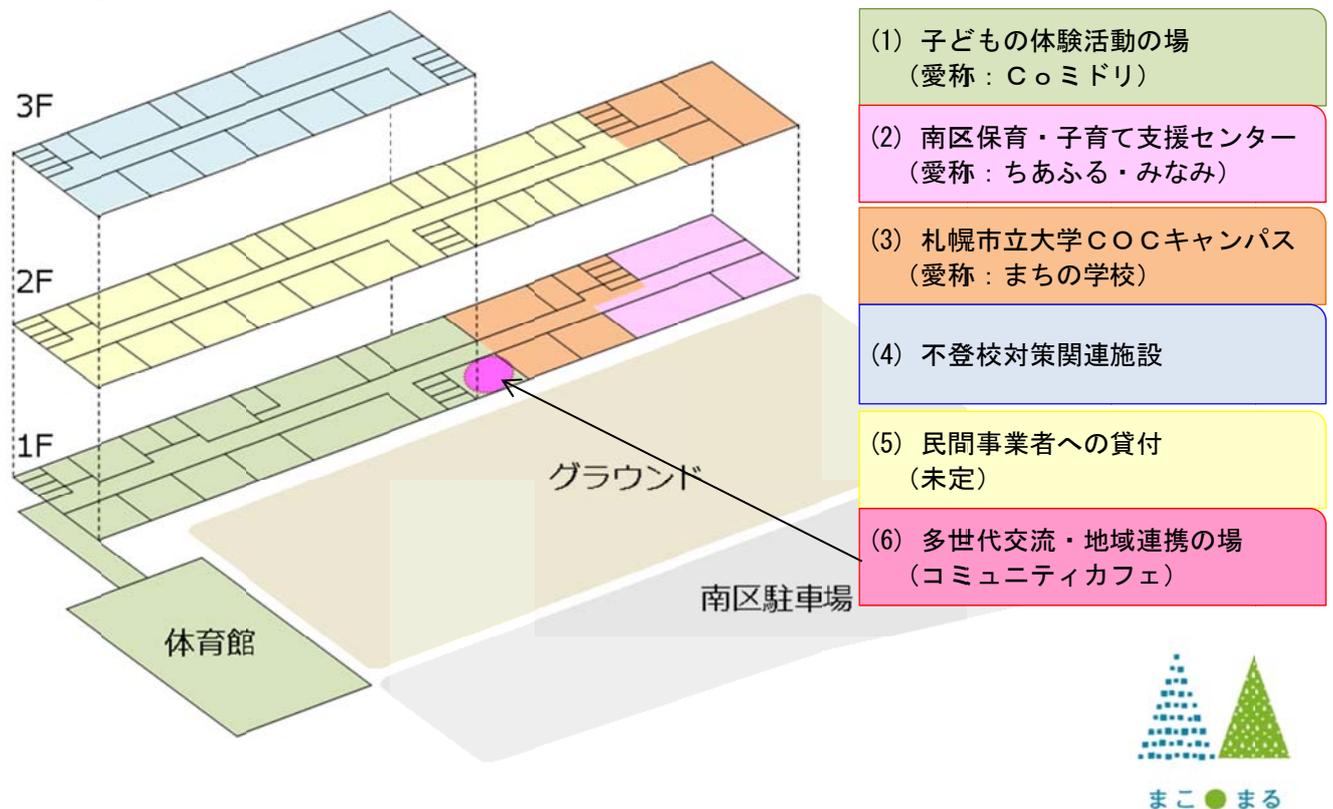
Coミドリの運営者が札幌市立大学のアドバイスを受けながら、地域に密着したカフェの運営を行い、誰もが気軽に集い、交流できる場の形成を目指す。

- ① 開設予定：平成 27 年 4 月 10 日（金）
- ② 開館時間：水～日曜日、祝日 11:00～17:00  
（12月29日～1月3日除く）

(7) 施設整備の概要

- ① 改修工事期間：平成 26 年 7 月～平成 27 年 2 月
- ② 施設改修費（予算額）：約 2 億 6800 万円
- ③ 施設全体面積：約 6384.53 m<sup>2</sup>（RC 造 3 階建て）

<フロア図>



4 オープニングイベント「まこ×まち 2015～動き出すまこまる～」

- (1) 開催日時  
平成 27 年 3 月 21 日（土・祝）10:00～15:00
- (2) 場所  
まこまる
- (3) オープニングイベント概要
  - ① オープニングセレモニー
    - ア 開始時間 10:10～
    - イ 参加予定者  
生島 典明副市長、関係団体・事業者代表者、地域代表（真駒内地区連合会会長）

## ウ 内容

生島副市長らのあいさつの後、参加者によるテープカット、子ども餅つき体験会、カフェ等の施設見学を行う。

### ② その他のプログラム概要

#### ア 体験する「まこまる」

プレーパーク（Coミドリ）、子育てサロン（ちあふる・みなみ）、健康相談（札幌市立大学）、まこまるの中に新たに生まれるカフェのプレオープンなど平成 27 年度にオープンを予定している各施設により、今後の事業をイメージ・体験できるプログラムを用意。また、希望者はちあふる・みなみの施設見学も可能。

#### イ みんなで考える真駒内のまちづくり

平成 26 年度に実施した「真駒内の未来を考えるまちづくりアイデアコンペ」や「まこ×まち Social Design Project」の取り組み紹介などを行う。

#### ウ 札幌市立大学による発表

札幌市立大学による COC 成果報告会や、学生が南区を対象として、地域課題の発見、企画提案型プロジェクトに取り組んだ演習の発表会、成果パネルの展示等を行う。

#### エ まちの人が先生になる「まちの先生」プレ開講

地域住民と札幌市立大学が協働して実施する「まちの先生」の体験講座を開講する。

## <参考：真駒内駅前地区まちづくり指針>

### (1) 「真駒内駅前地区まちづくり指針」（平成 25 年 5 月策定）について

#### ① 基本方針

真駒内地域はもとより南区全体の拠点として、駅前地区の再生に向けた取り組みを展開する。

ア 通過型から人が集まる滞留・交流型の駅前地区へ

イ 駅前地区の活動と交流の広がりによって南区全体の魅力向上へ

#### ② 取り組み内容

##### ア 当面の取り組み

旧真駒内緑小学校の活用

##### イ 将来的な取り組みの方向

将来的な市有地等の建て替えの際、駅前地区の土地利用を計画的に再編し、拠点機能のさらなる向上と環境に優しいまちづくりの実現を目指す。

### (2) 平成 26 年度の主な取り組み

#### ① 真駒内の未来を考えるまちづくりアイデアコンペ

「真駒内 2014→2040～駅前交流の広がりから南区の魅力創造へ～」をテーマに、全国からまちづくりのアイデアを募集。平成 26 年 10 月 19 日に南区民センターにおいて公開プレゼンテーションを行い、78 作品の応募の中から、優秀賞 2 作品を選出。

② まこ×まち Social Design Project

真駒内駅周辺の再生について地域の関心を高める取り組みや、まこまるが地域のまちづくり拠点として有効活用されるために実施するプロモーションを通して、地域の交流促進やまちづくり活動の活性化を図ることを目的に設立。平成 26 年 9 月 28 日に跡利用施設の愛称やロゴ・看板デザインのモチーフを決定する「まこ×まち ミッション」を開催したほか、真駒内について語り合う「まこ×まちトーク」などのイベントを実施。

問い合わせ先

(全体調整および民間事業者の公募について)

市民まちづくり局都市計画部地域計画課 小泉・山本  
電話：211-2545

(ちあふる・みなみについて)

子ども未来局子育て支援部子育て支援課 竹内・西山  
電話：211-2988

(Coミドリについて)

子ども未来局子ども育成部子どもの権利推進課 岩佐・田中  
電話：211-2942

(不登校対策関連施設について)

教育委員会学校教育推進課(教育相談担当) 佐田・大高  
電話：671-3249

(市立大学について)

市長政策室政策企画部企画課 山中・山本  
電話：211-2192